



はぎのだい



校訓 自学 誠心 敬愛

学校だより12月号
令和6年12月1日

学校HP 二次元コード

津幡町立萩野台小学校長 濱中 美咲

将来 萩野台小からノーベル賞受賞者ができるかも・・・

給食中の会話です。わたしのいるテーブルは、4人グループです。

2年生「今日、6の段勉強したよ！ $6 \times 1 = 6 \dots 6 \times 7 =$ あれ？・・・えーっと」

(濱中心の声: 習いたてのかけ算をみんなに教えてくれる姿うれしいな。でも、6の段は難しいからなあ。)

6年生「かけ算を逆にしてみたら？まだ習ってないかな？」

(6年生、答えを教えるんじゃなくて、2年生が答えを出せるようにヒントを出している！すごいなあ。 6×7 を 7×6 にする！ナイスヒント！
だけど7の段はまだ習ってなかった!)

4年生「分けて合わせたら？」

「 2×7 は？」「 4×7 は？」「合わせたら？」

(6×7 を $2 \times 7 + 4 \times 7$ で求めるヒント！これまたナイスヒント！
とっさにこんなヒントが出せるなんてすごいなあ。)

2年生「 $14 + 28$ だから42だ」

4年生・6年生「そうそう！」「できた」

1年生「ひき算でもばらして合わせて計算しているよ。」

(うわっ！1年生も今の会話をなんとなく理解して、自分の計算に置き換えたんだ！びっくり！

例: $13 - 6$ 13を10と3に分ける。 $10 - 6 = 4$ 4と3を合わせて7)



授業中に説明しあう様子

給食中の何気ない会話ですが、本当に驚きました。協力して、問題を解決していること。答えだけ教えるのではなくやり方をヒントにしていること。これまで学んだことを関連付けて考えていること。これは、授業の中で先生や友だちと、公式や解き方のみを覚えるのではなく、どうしてそうなるかについて説明し合って深く理解しているからだと思いました。少人数で全員が考えたことを説明する場があるおかげです。はぎっこすごいです！！

きっと、将来、萩野台小からノーベル賞受賞者がでるでしょう！！

あっ、給食中いつもこんな高尚な話題というわけではありません。

寒くなってきました



～服装で調節をしてください～

これから冬にかけて、インフルエンザ等の感染症や風邪にかかりやすい季節になります。体調管理にご配慮ください。天候や気温に応じて制服の上にベストや薄手のセーターを着るなど、服装での調整が必要になってきます。

学校でも暖房が入りますが、感染症対策として窓を開けて換気をするため、教室の気温が下がる場合があります。暖かい服装で寒さをしのげるように、服装の配慮をお願いいたします。携帯用カイロについては、貼るタイプのみ可とします。ただし、低温やけどの可能性もありますので、十分気をつけるように声かけをお願いします。

また、手も冷えます。ポケットに手を入れると、転んだ際に手で身体を支えることができず、顔面を強打したり、歯を折ったりと大きなけがにつながる場合があります。寒い日の登下校には、手袋の着用をお勧めします。

～足ふき用のタオルと替えの靴下を持たせてください～

今後は、雨や雪などの悪天候のなかを登校する日が増えてくると予想されます。そこで、雨や雪で足が濡れた時に、足を拭いて乾いた靴下に履き替えられるように、学校に置いておくタオルと替えの靴下を持たせてくださるようお願いいたします。

～玄関は7：40に開きます、時間を調整して登校してください～

毎朝、学校の玄関は7：40に開錠します。寒い季節は、40分より前に学校に到着することがないよう、家を出る時間等を調整していただけますと幸いです。